



広報

おおねじめ

昭和55年.12月号

No.335

町の人口(12月1日現在)

男 4,650

女 5,218

計 9,868

11月1日より14人増

発行 肝属郡大根占町役場 (題字 町長)



”葉タバコ収納始まる,,

今年は、収穫期の悪天候がわざわざいし、量目が不足ぎみ、それでも関係者は、町内総売り上げ六億九千万円を見込んでいます。

タバコ生産者	192人
総面積	151.5ha
総量目	853,000kg (見込)
総売上げ見込額	6億9千万円

タバコ生産農家の一年の総決算である収納が始まりました。減反にあおられ、良質の葉タバコ生産で高収益を目指した耕作者は、収納に不安と期待が交錯。

毎月10日は交通安全家庭の日です

※年末年始の交通安全に心がけましょう。

研修会，共励会などに意欲的 軌道に乗る畜産経営

三百人余りの参加で
牛の見方など学ぶ



実物の牛を見ながらの研修に聞きいる婦人

畜産振興を推進している町は、なんぐら農協、町畜産振興会との共催で町畜産婦人部研修会を開催しました。

研修会には町内の畜産農家の婦人三百人余りが参加し、花ノ木家畜市場に牛二頭を引き出し、実物を前にしての研修が行われました。肝属畜産連合会の久留課長の肉用牛の見方についての講演に始まり、次いで曾於畜連

町畜産婦人部研修会

を退職後、自分で牛を養われている大久保安二先生の飼養管理についての講演が行われ、正しい牛の見方を勉強し、また飼養管理においては、草を主体にした飼育を、そして繁殖経営においては、まず発情の発見と確実な妊娠をさせることが経営のポイントであることなどを勉強しました。

発情周期、発情発見、分娩は婦人の方々に関心が高く、記憶力もよいので、今後の畜産経営には婦人の役割が大きく期待されるとの話に、参加者全員が熱心にメモをとりながら意欲をのぞかせていました。

グループごとに 牛のつめ切りを競う 削跡共励会

第五回削跡共励会は、鳥浜をはじめ四会場に十八チームが参加して行われました。

共励会は、牛のツメを切る技術と仕上がり、カマ、ハサミの使い方などを審査するとともに



窮屈そうな牛くん、でもこのしんぼうが身を守ります

各グループ員が一人でも多く削跡ができるようになり、年三回はグループごとに削跡を実施できる体制をつくることを目的として毎年行われています。今年で第五回をむかえましたが、各グループとも技術が向上し、仕上がりも上々と審査にあたった各技術員の評価でした。

二ヘクタール以上の
畜産基地の現状

草地造成で 畜産基地事業の 高率補助の対象

当初の考え方としては、畜産専門農家を一定の経営面積の中に入植させるという考え方で、三十haから六十haの造成を計画していましたが、現在では持込み参加で規模拡大型を主体にしてゆく考えです。

計画予定地は、神川中原、西大塚の二十haをメインにし、その他は二ha以上のまとまった飼料畑を造成することにより畜産基地建設事業を導入していく考えです。二ha以上の造成については、個人造成、グループ造成のいずれでも事業対象とされ、また土地については、自作地、小作地を問わず、まとまった二haの草地造成であれば事業の対象となります。

畜産基地建設事業は、畑の造成、畜舎建設、機械購入などに対して八十五%内外の高率補助が一定の基準内で個人で受けられる有利性をもっています。畜産基地関係について詳しく知りたい方は、役場経済課へおたずねください。

議会議長に 黒瀬健郎氏を選出

第八回町議会臨時会が十一月一日開催され、中村三勇士前議長の町長選出馬に伴い空席になっていた議長職に黒瀬健郎氏が第六代大根占町議会議長として選出されました。なお、同氏が務めていた議会選出監査委員の後任に鳥越光弘氏が選ばれました。

また今議会では、先に提出された法輪保育園の定数増の陳情二件について、総ての人が平等にいつでも入園できる体制が必要だという観点から採択されました。

議長に就任して

このたび議長に選任され、就任させていただきました。もとより未熟な身でございますが皆様方のご協力をいただきながらその責務を果たすべく努力いたして参るつもりでございます。議案審議などの模様は議会報によってお知らせしているところ



「黒瀬健郎氏の略歴」

県立市来農芸高校卒業
議員七期めで建設・総務委員長
など歴任
樟脳製造業 五十六歳

スキンシップで牛と対話

神川城 菖 蒲 りつ子さん



私の家では生産牛二十五頭、育成牛八頭の和牛を飼っています。日課は、朝夕二回のエサやりと牛舎の掃除、草刈りです。

私の仕事は、夕方のエサやりと牛舎の手入れが主で、たまに草刈りなどします。せり市前で牛の手入れも私の仕事です。嫁いだ頃は牛が恐くて仕事ができなかったが、今は牛がかわいくてかわいくて!!

放れた牛をつかまえるのも主人よりも私が上手です。愛情を持って育てているせいでしょうか、私には良くないというふうです。子供が生まれた時など自分のことのように嬉しいです。

牛が多いので、どの牛にも同じように接す

林業研修センター（略称） 建設工事始まる（池田地区）

第九回町議会臨時会（十一月八日開会）で、林業構造改善村落特別対策事業多目的研修集会所施設新築工事請負契約の締結議案が原案通り可決され、その工事が始まりました。

この施設は、池田振興会を中心に地区民総ぐるみの強い要望と協力のもとに、池田中学校運動場の整備拡張と合わせて建設計画が進められていました。整



安全を祈願して大西町長のクワ入れ

備拡張が終った運動場の一角に建設されるこの施設は、レクリエーションができる大ホールや調理室、小会議室（和室）を備

することも心がけています。つまりこれは別にありませんが、かわいがって育てた牛を手放す時がつらいですネエ。一年一回の畜産婦人部研修会にも毎年参加しています。参加者が多く、牛に対するいろいろなことが勉強できて牛を育てるうえに大いに役立っています。牛のあつかい方、飼料の与え方、牛の見方など……。又、同じ農家の主婦として、また生産牛の経営者としての悩みなど話し合う機会にもなりますし、今後も畜産に関する研修会には積極的に参加したいと思っています。

えた幅広く利用できる施設です。池田振興会では、大ホールは各種バレー大会など社会体育に、調理室は、婦人会、青年団の料理講習など生活改善に、また会議室は、婦人会、青年団、老人クラブなどの集会にといつても気軽に利用できる施設として活用していく方針です。

※完成予定 昭和五十六年三月二十日

※総工費 四千七百八十五万円

※施工者 有限会社 大園鉄工場

教育だより

青少年研修センターでの

一泊研修を終えて

(町内中学二年生が参加)

宿泊研修に参加して



宿利原中

小川小百合さん

私たちは、この青少年研修センターに、大根占町内四校の中学二年生がやって来ました。

私たちは、町内にいるけれど友達になった人もいなかったです。しかしいろいろな集団活動

夕べの集い



神川中

税所篤行くん

八月十九日、この研修センターに。父や兄の話から「きびしいだけで楽しい所ではない」と聞いていたが、この「夕べの集い」は、僕の心の中に一生の思い出となることだろう。僕は、研修の思い出としてこのことを書くことにする。

とけんかばかりして泣かすことしかないことも反省しました。姉としての立場は、妹たちとけんかはなるべくさけて、いつも仲よくしていくのが、姉というものじゃないかしらと思いましたが。

私は、あまり積極的に人と話すというのには苦手というか、はざかしいです。一週間ぐらいいの青少年研修センターで、みんなと集団生活をしたらうちとけるだろうと思うくらいです。私は、この青少年研修センターにいつまでも何かいいものをみつけに行きたいです。またいつかこれるといいなあと思いました。

第一目の夜、僕は仲間づくりのため、自分自身の新たな出発点として「夕べの集い」を行った。体育館が一瞬にして外の世界と同じになった。暗やみの中に一人一人顔が浮かんできた。その時六つの聖火が入ってきた。その光は小さいながらも力強い光を放っていた。中央のろうそくに灯がともされた。何とも言えないような不思議な心持ちになってきた。皆も同じようだった。

僕にとって初めての経験だった。その後ゲームなどをして楽しんだ。

進んだ。歌を歌ったりして時は進んだ。そしていよいよ最後となった。暗やみの中でろうそくの灯が消えていく。一つ一つ力強い。そしてそれぞれ違う光が消えていった。

僕の脳裏には、今これという目標はない。しかし、これから目標を見つけるように努力するつもりだ。

きょうの日の境に、明日から毎日時間を大切に、よく考えて行動しようと思う。機会があればまたこの研修センターにきたい。

町文化祭から

町の文化祭が十一月二日、三日の両日、町福祉センターで開催されました。

回を重ねるごとに内容も充実して来ているようで、生花、植木、絵画、手芸など公民館の教養講座の成果が展示され、また青年団による意見発表、各グループによる踊りやコーラスなどの発表が行われ、訪れる人々の目や心を楽しませてくれました。



宿利原青年による踊り

作品展会場から

楽しかった野外鍛錬



大根占中

永田恵理子さん

私は、研修センターに来たのは、これで二度めです。小学校の修学旅行の時でしたが、その時は「野外鍛錬」というのはしませんでした。だから、今度は楽しみでした。といっても二度めだから、だいたいどんなもの

夕べの集いに参加して



池田中

中野ゆかりさん

私はゆうべの集いに参加していろいろなことを学びました。まず一部では、むかえ火のときたった一本のろうそくの火が、人々の手のろうそくにうつていきました。

たった一本のろうそくの火が、二百九十五人のろうそくにつきそのろうそくは、温かい光を出

かはわかっていました。班ごとに出発して私たちは一番から始めていきました。最初はまだ元気がありましたが、ずんずん進んでいくうちにだんだんとつかれてきてとてもきつくなりました。私は、あまりきつくないだろうと考えていましたが、実際、ほんとうにやってみると私の考えていたとおりではありませんでした。

全部で三十あって約三キロ。半分までいけばいい方だと思いましたが、私たちは、ちょうど半分までいったのでだいたいよいでした。

「野外鍛錬」のとき一番うれしくて心に残っているものは、みんな楽しくやれたこと、そしてなによりうれしかったのは私が一人で歩いてちよいと無理だと思った時、名まえも知らない人でしたが、手つだってくれたことでした。ほんとうにうれしかったです。

最後まで全部できなかったことが残念でしたが、この「野外鍛錬」で「協力する」ということは、とても大切でいいことだといことがわかりました。とても楽しい「野外鍛錬」でした。

しながら、その命を私たちのためにもやしてくれました。私は火を消す時に、声には出さなかったけれど、「ありがと」と心の中でお礼をいいました。

二部では、自分の誕生日と同じ人と、手の合図だけで集まりました。私は一人の時は、積極的に行動ができなくて、人の手の数見て、自分の月と同じ所にいきました。私はその人達と、楽しくダンスをおどりました。

次は同じ係の人と集まりました。その係には、私と同じ池田の人が七人いました。だからいくらかは、積極的にできまし

た。その人達とのダンスも、とても楽しくできました。その次に音楽にのって歩きながら、笛をふいた数だけの人数の人が集まって座するというのをしたら、池田二人、宿利原二人組になりました。

三部の送り火では、二百九十五の火が一本のろうそくの火になり、それもやがて消えていきました。私はその時心の中で、「ありがと」とつぶやきました。

私は、この研修で学んだことは、ぜったいにむだにはしたくないと思います。



△保育園でのびのびと活動し友達もたくさんできる



火災や風水害や地震などの不幸があり、その家庭を失ったり破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合。

- (一)家庭外労働
児童の母親が昼間家庭の外で仕事をするのが普通でその児童の保育ができない場合。
- (二)家庭内労働
児童の母親が昼間家庭で

昭和56年度
保育園児募集

- (三)入所基準
※ 法 輪保育園 六十人
○ めばえ保育園 六十人
○ ひかり保育園 六十人
※ 申請書受付期間
十二月二十日から一月十九日まで(期限を守ってください)
- (四)家庭外労働
児童の母親が昼間家庭の外で仕事をするのが普通でその児童の保育ができない場合。
- (五)家庭内労働
児童の母親が昼間家庭で

- (六)入所申請書は役場の福祉係と各保育所に準備してあります。
- ※ 募集人員
○ 法 輪保育園 六十人
○ めばえ保育園 六十人
○ ひかり保育園 六十人
※ 申請書受付期間
十二月二十日から一月十九日まで(期限を守ってください)
- (七)母親のいない家庭
母親の死亡、行方不明、拘禁などの理由により、母親がいない家庭。
- (八)母親の出産等
母親が出産の前後であったり、病気であったり、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合。
- (九)病児の看護等
その家庭に長期にわたる病人や心身に障害のある人がいるため、母親はいつもその看護にあたっており、その児童の保育ができない場合。

年末年始の交通安全

12月25日～1月10日まで

飲酒運転、無謀運転は絶対をやめましょう

日頃の生活の区切りにもなる年末年始は、一年中で最も人や車の動きが多くなり、先を急ぐ気ぜわしさや交通渋滞によるイライラなどから例年交通事故が多発しています。このような事態に備えて、全国的に年末年始の交通事故防止運動が展開されます。お互いが、

◎飲酒運転の防止
忘年会や新年会など飲酒の機会が多くなります。みんなで飲酒運転を遠ざけましょう。
○シートベルトやヘルメットはあなた自身を守ります。いつも正しく着用する習慣をつけましょう。
☆歩行者の皆さんへ
○子供とお年寄りを守りましょう。歩行者事故の大半が子供とお年寄りの事故です。まわりの人が気を配ってあげましょう。
○無理な横断は避けましょう。飛び出しやなめ横断は大変危険です。横断歩道、歩道橋を利用し、無理な横断は避けましょう。

私とお母さん（最終回）

瀬戸山 落司 み穂さん



僕の名前は寿秀、父と祖父の名前を一字ずつもらったの。朝、七時には一回目覚めるけど、八時に父と一緒に起床、好きな食べ物は、かぼちゃ、人参、卵、わかるかなア、赤い色が好きなんだ。それで郵便屋さん、消防自動車など大好き。他に好きなのは耕うん機、テレビのコマーシャル、天気予報、電話、特に天気予報、電話が好きで、天気予報は天気のマークがチカチカするし、電話は番号をまわすのが大好き。この前なんか本通に通過してしまつて母もびっくり。

母は僕をつれて健診によく行くんだ。同じ年頃の子供を持つお母さん方と知り合いになれてミルクの与え方、離乳食の与え方などお互いに勉強し合つてとても有意義だと言つてるよ!!
母はまた小さいころからピアノを習つていて、僕にもたまに聞かせてくれるんだ。音楽は心を豊かにしてくれるし、僕にも習わせたいみたい。でも僕は男の子だから体を鍛えるために武道（剣道）を習おうと思つてんだ。こんな僕をよろしくお願ひします。

スポーツ



神川中チーム優勝

老人ゲートボール大会

郡大会出場予戦をかねて行われた第二回町老人ゲートボール大会は、去る十一月二日大根占小運動場に二十四チームが参加し熱戦を展開。神川中チームが優勝しました。同チームは、準優勝の国見チームとともに郡大会に出場しました。

郡大会は十一月十八日各町二チームづつの十八チームが参加して行われ、神川中チームは、

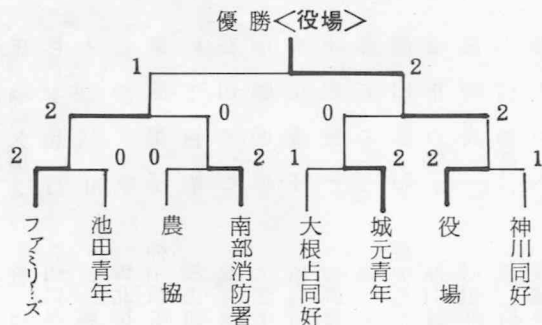
接戦の末の優勝に満足

大根占Aチームとして出場し、堂々の優勝に輝きました。国道二六九号線沿いの神川河口での毎日の練習が好成績につながつたと選手一同大喜びでした。からだに気をつけて今後とも頑張ってください。
なお施設の部で老人ホーム錦江園は準優勝でした。

役場が久々の優勝

秋季バレー大会

- 優勝→役場
- 二位→ファミリーズ
- 三位→城元青年
- 三位→南部消防署



秋季野球大会

- 優勝→大根占同好会
- 二位→つちの子

★個人賞

- 最優秀選手 山中 徹
- 敢闘賞 小平 春文
- 打撃賞 柳田 純一
- ホームラン賞 迫 重美

国の進学ローン

申し込みは一月から
国民金融公庫では「国の進学ローン」として進学に必要な資金の融資を行っています。
この制度は、高校・大学などに進学される方の父母、または進学される本人（勤労学生などに限る）に融資されます。

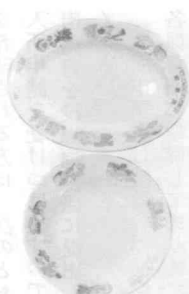
- △融資額
一世帯当たり五十万円以内
- △融資期間
進学する学校の在学期間内、ただし四年以内
- △利率
年八・八パーセント

こんな時に110番

110番通報のおくれば、犯人を遠くへ逃してしまいます。
時速六十kmで逃げる犯人は、五分後には五kmも逃げてしまうのです。事件の全部がわからないから、間違えうといけません。次のような時はわかつている範囲で結構ですのすくに110番してください。
○交通事故、ひき逃げ。
○どろぼうにあつたり、どろぼうが逃げていくのを見た。
○おどしや暴力の現場を見た、

栄養絵皿で食事のバランスを!!

お宅の食事はバランスがとれていますか。



強く大きい子どもを育てるにも成人病予防のためにも食事のバランスがとれていなくてはなりません。食事をしながらバランスが一目でわかるように基礎食品の絵を焼きつけた栄養絵皿を県栄養改善推進員連絡協議会で頒布することになりました。注問は後日となりますのでよろしくお願ひいたします。
○ランチ皿→一枚四百円
○スープレ→一枚二百八十円
責任者 町栄養改善推進員長 坂元 百子

タコ上げは電線のないところで!!



タコあげのシーズンです。電線にかかったタコは、危険です。自分とらずに近くの九州電力へご連絡ください。
○タコを取ろうとして電柱にのぼったり、糸をひっぱったり、電線を竹ざおなどでつづくのは危険です。やめましょう。
停電の原因にもなり、近所の人に大変迷惑をかけることもあります。

△取扱期間

昭和五十六年一月四日から四月三十日まで

△申込窓口

国民金融公庫、銀行、相互銀行、信用金庫、信用組合、農協、漁協。

ご相談は、各取扱窓口においてでもおいでください。

電報電話局から

十一月二十七日から夜間通話がさらに安くなりました。

※四割引区間
六十km以上の区間で午後七時

昭和五十六年度 成人式

- ◎期日 昭和五十六年 一月三日（土）
- ◎時間 午前九時受付開始 午前十時式典開始
- ◎場所 農村勤労福祉センター
- ◎服装 平服とします。

今月は町県民税 第四期分の納期です

国民健康保険税

戸籍に関する情報は ホームページ上では 掲載していません

善意の話題

町社協へ

社会福祉事業費にと次の方々から、香典返しにかえ寄付がありました。厚くお礼申し上げます、故人のごめい福を祈ります。

() は故人

水流ハツギ (甚吉) 皆倉
岩元モト子 (金熊) 鳥浜
溝口ミツ子 (勇夫) 本町
森満 トキ (啓蔵) 神川上
有川 好秋 (好熊) 京町
大久保 元 (ミサ) 大久保
。新築落成記念として
坂元歯科医院診療所から金一封

すずしろの里へ

申良町の徳丸君さんから

すいか

城元麓の原口シズエさん、鹿児島女子短大から 金一封

申良町の橋口ナリ子さんから

落花生、里芋

旭町の厚ヶ瀬源次さんから

さつまいも

鹿児島市の海田ヒデさん、鹿児島市大迫町の誠光園、馬場の黒木占子さんから 菓子
鹿屋市の上口ヒミさん、清水さり子さんから 菓子、みかん
根占町の滑川地区婦人会、有明

広報紙の謝礼

東京都立川市在住の 坂元盛浩さんから金一封
東京都練馬区在住の 前田穂積さんから金一封
福島県郡山市在住の 書川ミツノさんから金一封
鹿屋市在住の 山崎千賀子さんから金一封